

# 今月の一言

## キーワード：常識

常識：普通・一般人が持ち、また持っているべき知識。専門的知識でない一般的知識とともに理解力・判断力・思慮分別などを含む。(広辞苑)

月間「石垣」日本商工会議所ビジネス情報誌の特集「常識を覆すものづくり」が掲載されていまして。情報誌のコンセプトは「地域・中小企業を元気にする」です。“燃えない木”“歯のない歯車”“ゆるまないナット”等の記事です。世界一厳しいといわれる日本の建築基準法。その中の防火基準で「不燃材料」として認められた“木”がある。福井県坂井市にある木材開発メーカー・アサノ不燃木材がつくった「セルフネン」がそれだ。木は燃えやすいという常識に正面から向き合い、不燃化を実現させ建築物へのさらなる活用に結びつけたのだ。その根底には「日本の木の文化を取り戻したい」という熱い思いがあった。本文抜粋

当社もこの製品を福井駅の“ルーバー”として施工しましたが、当初話を聞いたときには「燃えない木？」と疑問を持ちましたが確実に実績をつけて普及し始めて、当たり前化しつつあります。「チャレンジし続け、やめない限り失敗ではない」と松下幸之助は言っていました。

社員一丸となり「攻めて！攻めてまくる」一年にしたい。

2010年1月25日

さいのう とおる

追伸：暖冬？一転して冬将軍。時間にはゆとりを持って行動して下さい。